

豊中みどりの交流会

こんな活動やっています！

みなさんのご参加
待っています！

花苗プロジェクト

活動拠点である「ふれあい広場 SEED（シード）」で現在、春蒔き種子（マリーゴールド・アスターなど）の種まきや花壇の整備に取り組んでいます。育苗した花苗は、SEED 内の花壇やメンバーの活動場所に植え付けるほか、ふれあい緑地フェスティバルで、市民の皆さんにポット上げしていただきます。この春、SEED 北側のピオトープも完成し、花壇の花も見ごろを迎えていますので、ぜひお立ち寄りください。

活動日は月2回（第1土曜日・第3火曜日）で、月1回の会議では活動内容等を決めています。活動や会議はみんなで和気あいあいと頑張っています。みどりに興味のある方、参加してみようという方は、市役所公園みどり推進課までご連絡ください。

みどりのカーテンプロジェクト

2014 年度、7 回目のみどりのカーテンづくりが始まりました。今年度も種からの植え付け作業を 15 校の児童に取り組んでいただきました。昨年のように 1 人 1 株の植え付けでなく、10 人程度のグループで育て、観察活動を推進しています。

5 月下旬から苗の植え付けがはじまります。また市民向け講習会も 5 月下旬から 6 月上旬に庄内公民館、蛍池公民館、千里コラボ、くらしかん、環境交流センター、市民活動情報サロンの各施設で開催します。

みなさまのご参加をお待ちしています。



地域緑 Book プロジェクト

私たちのプロジェクトでは、みどりの活動をされている団体に体験参加して、地域緑 Book を作成しています。「私たちの活動を取材してほしい」「自分たちの活動を多くの方々に紹介したい」とお考えの団体の皆さん、お知らせください。



みどりの学習プロジェクト

みどりについて広く学ぶ視点から、ヒント集の作成、見学会などを行っています。皆様にみどりについて学んでいただけるよう、更に取り組んでいきます。たくさんのご参加お待ちしております。

『みどりのつどい』のご案内

■日時：平成 26 年 5 月 25 日（日）

10:00～12:00

■場所：花とみどりの相談所
（豊島公園内）

■内容：話題提供
みどりのカーテンづくり講習会
意見交換会 ほか



【編集後記】

5 月 3 日（みどりの日）、「ふれあい緑地フェスティバル」が行われました。ふれあい緑地に活動拠点「SEED」を持つ「豊中みどりの交流会」も参加させていただきました。今年のフェスティバルは、参加団体もお客様も昨年の倍近くに、にぎやかな祭りとなりました。

我々も「SEED」において、記念写真、花苗プレゼント、花苗のポット上げ、ゴーヤの種まき、工作等でお客様をお迎えいたしました。皆様に喜んでもらえてホットした一日でした。

（池田）



豊中みどりだよりは、みんなで、どんどん、りょっか（緑化）しよう！という意味を込めて、豊中市でみどり活動を進められている方に向けて発信するニュースです。

Tiga

Toyonaka Green Action

ふれあい緑地フェスティバルに

参加しました！



平成 26 年（2014 年）5 月 3 日（祝）

ふれあい緑地フェスティバルに参加

3 月	2 月	1 月	12 月	11 月	10 月	9 月	8 月	7 月	6 月	5 月	4 月
次年度準備	次年度計画	みどりのつどい	みどりだより第 23 号発行	腐葉土づくり	花苗植付け	環境展	花苗植付け	みどりのカーテンツアール	秋まき種子の種まき	みどりのつどい	みどりだより第 21 号発行
									豊中みどりの交流会	ふれあい緑地フェスティバル	春まき種子・ゴーヤの種まき
									みどりのカーテンづくり講習会	活動体験会（年間を通じて随時実施）	学習ツアール（年間を通じて随時実施）
									みどりのカーテン植付け指導	みどりのつどい	

2014 年度年間計画

平成25年度 第3回みどりのつどい

平成 25 年度第3回みどりのつどい（平成 26 年 3 月 2 日（日）10：00～12：00 花とみどりの相談所）にて、話題提供として、大池小学校の取り組みと上野連合花壇同好会の花壇活動について発表していただきました。

『豊中市立大池小学校の取り組み』

豊中市立大池小学校の榎本校長先生から、小学校で取り組んでいる3つの緑化活動について、発表していただきました。



■ みどりのカーテンづくり

毎年、豊中みどりの交流会の皆さんのご協力を得て、立派なカーテンをつくる事ができている。子ども達は都会で暮らし、植物に触れる機会が少ないため、学校での植物を使った学習に対して非常に積極的に取り組み、ゴーヤの水やりも、夏休みにはプール開放の日に行くなど、大変だが楽しんでいる様子だった。みどりのカーテンづくりにおける本校の特色としては、『ゴーヤの命「種」の引き継ぎ式』がある。4年生が育てたゴーヤの種を採取し、次年度のカーテンづくりに取り組む3年生に引き継ぐというもので、種を受け取った3年生は、今度は自分たちが立派なみどりのカーテンを育てる番だと気持ちを引き締めている。さらに、もう一つの特色として、『校長から4年生への夏休みの宿題』がある。ゴーヤに関する観察記録・詩・料理の中から一つを選択させ、夏休みの成果として提出させている。子ども達はそれぞれ、ゴーヤを育てた感想を自由に表現してくるので、私たちはその豊かな感性に驚かされる。



■ 花いっぱいプロジェクト

平成17年度から19年度、22年度から24年度に大阪府からの委嘱を受け、花いっぱいのまちづくりのために行政の指導により、本校と地域の方々が協力して花苗を育て、地域の銀行や郵便局、商店街の皆さんに提供したほか、卒業式会場を飾るプランターや卒業生へのプレゼントの鉢植えづくりを行った。行政と地域が一体となって取り組んだことが評価され、昨年、とよなかエコ市民賞を小学校で初めて受賞し、新聞や市のホームページにも掲載されることとなった。また、みどりのカーテンづくりに関する作品がこども環境大賞を平成24年度、25年度の2年連続で受賞した。委嘱が終了して、小学校前のアドプトロードに設置したプランターをどうするかという課題があったが、豊中緑化リーダー会の皆さんが中心となって支援してくださり、パンジーを種から育て、子ども達と一緒にポットに植え替えた後、プランターに定植することができた。



■ 被災地植樹プロジェクト

最後に紹介する被災地植樹プロジェクトは、りそな銀行が主催しているもので、津波で流された東北の森を取り戻すことを目標に、各地で東北の苗木を育て、大きく成長した後に再び東北に返すという取り組みである。花プロのご縁で本校にも声がかかり、ネズミモチとヤブツバキを合わせて10鉢育てている。このような活動を通してできた人の輪、みどりの和の広がりを強く感じている。これらの取り組みは学校単独では決してできないことなので、新たな取り組みを始めることは難しいが、今までやってきた活動を引き継ぐ努力は惜しまずに、これからも取り組んでいきたい。



『上野連合花壇同好会の花壇活動』

上野連合花壇同好会の池田さんから、上野東花壇における花壇活動について発表していただきました。

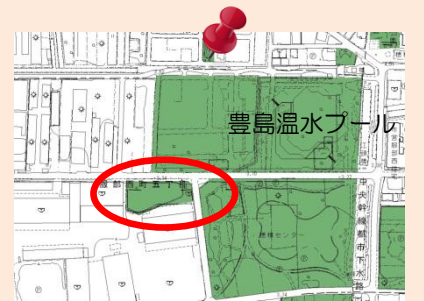
上野連合花壇同好会では、上野東2丁目にある道路（千里園熊野田線）脇の緑地帯を活動拠点とし、花壇活動を始めて6年目となる。当初、会員集めには大変苦労したが、地域の各戸にチラシを配布するなどして、現在では約15名の会員が活動している。はじめは、花壇に植える花苗を確保できず、豊中緑化リーダー会の活動を通して、花とみどりの相談所から提供を受けていた。豊中みどりの交流会の活動を始めてからは、自分たちで育苗した花苗も含めて一定の花苗数を確保できるようになったが、花苗の生育が悪く、不足することもあるので自治会からの資金援助も受けて活動している。



活動拠点である緑地帯にはツツジやクチナシなどが植栽されているので、私たちはその植栽を囲むように約600株の花苗を植えており、春になるとツツジやクチナシの花が咲いて、とても色鮮やかな景色が広がる。道路沿いの花壇であるため、近隣の小学校の生徒やバスの停留所を利用する人など多くの人が通り、花壇活動に意欲がわく。夏になると、花が咲き終わったツツジやクチナシが緑色一色になってしまうので、様々な色の花苗を植付けることで彩りをなくさないよう心がけている。また失敗例として、ハボタンを植付けようと種を蒔いたが、虫が付いて全滅してしまった苦い経験がある。今後の課題としては、活動する会員が高齢化していることや種まきなどの活動場所の確保が困難であること、花苗の置き場所の確保や保管方法、現在、花3列分である植付け場所の拡大があげられる。活動を継続するためには若い力が必要だと考えているので、地域住民の方々を取り込めるよう尽力したい。



ふれあい広場 SEED



育苗拠点、コミュニケーションの場として、みんなが利用できる広場として活用しています。



豊中みどりの交流会展

日時：平成 26 年 6 月 5 日（木）・6 日（金）
10：00～17：00（6日は16：00まで）
場所：豊中市役所 第2庁舎 1階市民ロビー
内容：豊中みどりの交流会活動パネル展示
ゴーヤのカーテンや花の寄せ植え展示など

